

第32回国民文化祭・なら2017

第17回全国障害者芸術・文化祭なら大会

## 第2章 総括編

# 概要

「第32回国民文化祭・なら2017」「第17回全国障害者芸術・文化祭なら大会」は、全国初の一体開催として、「日本文化の源流を探る」「文化の今を楽しむ」「文化芸術立国の礎を築く」「障害のある人となない人の絆を強く」の4つのテーマのもと、9月1日から91日間にわたり、県内市町村で800を超える事業を展開しました。

皇太子同妃両殿下の御臨席を賜り開催したオープニング「開会式」では、東大寺大仏殿前を会場に、「交流」と「融合」と「創造」の1500年物語」として、日本文化がもつ独自のダイナミズムを伝統芸能や創作パフォーマンスにより描き出しました。

大会期間中には、地域の特色を活かした様々な事業が展開され、約142万4千人が参加し、障害のある人もない人もともに楽しんでいただきました。

フィナーレ「大和のまつり」では、地域に伝わる伝統芸能に光をあて、未来世代に継承される新たな祭りを創造しました。また、フィナーレ「閉会式」では、「これからの1500年物語～若い力で、未来へと～」をテーマに、様々な人々や文化の交流を通して、生み出される新しい文化の予感を、若い世代を中心とした創作パフォーマンスで表現するとともに、次期開催県の大分県に国民文化祭旗を引き継ぎ、閉幕しました。

## 1 大会概要

### (1) 名称

第32回国民文化祭・なら2017  
第17回全国障害者芸術・文化祭なら大会

### (2) テーマ

日本文化の源流を探る ～日本文化の源流を国際的つながりも視野に掘り起こす  
文化の今を楽しむ ～積み重なった今ある日本文化の厚み、深みを堪能する  
文化芸術立国の礎を築く ～文化の交流で地域に元気をつくる  
障害のある人となない人の絆を強く ～文化の力で新たな関係をつくる

### (3) 基本理念

- ・「大和は国のまほろば たたなづく青垣山ごもれる やまとしうるはし」（古事記）と称えられた奈良は、日本文化を代表する様々な文物の発祥の地でもあります。同時に、古来の文化と渡来の文化が交流・融合を果たし、日本文化独自のダイナミズムが生み出された場所です。
- ・現在、日本各地で祭りや踊りなど地域に根ざした伝統行事があり、日常の稽古事や趣味を含め盛んに文化活動が行われているのは、こうしたダイナミズムの下で文化が育まれ、受け継がれてきたからにほかなりません。
- ・「第32回国民文化祭・なら2017」「第17回全国障害者芸術・文化祭なら大会」は、国家形成の地である古都奈良から日本文化の真髄を探り、その厚みと深みを再認識するとともに、今に繋がる多種多様な文化活動を堪能、展開することにより、継続性と包容力を特色とする日本文化を広く発信する機会とします。
- ・全国で初めて国民文化祭と全国障害者芸術・文化祭を一体開催することにより、文化芸術が障害のある方の活力の源になるとともに、障害のある方となない方の新たな関係性が生まれることも期待します。
- ・奈良県は、この一体開催を、文化を奈良県のブランドとして全国に、そして2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、世界に力強く発信していく契機とします。古都奈良が日本文化の原点であったように、国民文化祭で生まれる新たな交流を触媒として日本各地の文化力を盛り上げ、我が国が目指す文化芸術立国の礎となることを目指します。

### (4) 会期

2017年9月1日（金）～11月30日（木）

### (5) 開催地

奈良県内39市町村（荒天の影響で事業を中止した市町村を含む）

### (6) 主催者

文化庁、厚生労働省、奈良県、第32回国民文化祭奈良県実行委員会、第17回全国障害者芸術・文化祭実行委員会、市町村、市町村国民文化祭実行委員会、文化芸術団体

## 2 実施状況

### (1) 参加者数（延べ数） （単位：人）

区 分	観客	スタッフ・ボランティア	出演・出展者	合計
総合フェスティバル（3事業）	3,647	447	880	4,974
シンポジウム事業（7事業）	2,886	327	158	3,371
国際交流事業（2事業）	2,234	33	55	2,322
障害者交流事業（17事業）	137,041	953	5,836	143,830
分野別フェスティバル（75事業※1）	161,026	5,948	32,346	199,320
上記以外の事業（704事業）※2	1,070,580	—	—	1,070,580
合 計（808事業）	1,377,414	7,708	39,275	1,424,397

※1 中止の4事業を含む

※2 県内で開催された応援事業・協賛事業等

### (2) 出演・出展者の内訳 （単位：人）

区 分	出演者			出展者		
	県内	県外※	合計	県内	県外※	合計
総合フェスティバル	835	45	880	0	0	0
シンポジウム事業	72	86	158	0	0	0
国際交流事業	2	53	55	0	0	0
障害者交流事業	476	79	555	5,005	276	5,281
分野別フェスティバル	9,894	6,729	16,623	9,171	6,552	15,723
合 計	11,279	6,992	18,271	14,176	6,828	21,004

※海外を含む

### (3) 出展数 （単位：点）

区 分	県内	県外※	合計
障害者交流事業（9事業）	2,834	549	3,383
分野別フェスティバル（21事業）	12,956	24,626	37,582
合 計	15,790	25,175	40,965

※海外を含む

## 3 主な成果

### (1) 障害のある人もない人もともに楽しむ文化芸術活動の創出

全国で初めて「国民文化祭」と「全国障害者芸術・文化祭」を一体開催することにより、障害のある人とない人の交流が促進され、障害のあるなしにかかわらず、誰もが参加し楽しむことができる文化芸術活動を展開する契機となりました。

### (2) 地域との連携による文化の推進

分野別フェスティバルなどで実施した市町村との連携やオープニング「開会式」等における社寺との連携など、地域の様々な機関と連携した事業を展開することにより、県全体の文化力を向上させ地域の活性化を図る契機となりました。

### (3) 奈良の歴史文化資源の再発見

県内各地域に根付く伝統芸能や特色ある文化芸術活動を発掘し、広く県内外に発信することにより、奈良のもつ歴史文化資源の価値の再認識はもとより、文化芸術活動を生み育てる力を未来へ継承することにつながりました。

### (4) 参加・体験型イベントの促進

従来からの鑑賞型のイベントに加え、来場された方が主体的にイベントに参加し、様々な文化芸術活動を体験し楽しむ参加・体験型のイベントを展開することにより、県民をはじめとして文化芸術活動に親しむ人たちの裾野を広げることができました。

# 推進体制と準備経過

## 1 推進体制

- 第32回国民文化祭奈良県実行委員会
- 第17回全国障害者芸術・文化祭実行委員会

「第32回国民文化祭・なら2017」「第17回全国障害者芸術・文化祭なら大会」を成功させ、将来にわたる大きな価値を創り出すためには、奈良の特色を活かすとともに、全県を挙げて開催機運の醸成を図っていくことが重要と考え、県内外の関係機関および団体等の皆様方のご理解とご協力を得て、開催の準備および運営を進めていくこととし、2015年8月6日に「第32回国民文化祭奈良県実行委員会」を、2015年10月5日に「第17回全国障害者芸術・文化祭実行委員会」を設立しました。

## 2 準備経過

年月日	内容
2014年度	
1月8日	第32回国民文化祭の奈良県開催が内定
1月28日	第32回国民文化祭開催地内定書交付式 第17回全国障害者芸術・文化祭の奈良県開催が決定
2015年度	
5月29日	国民文化祭事業計画説明会
8月6日	第32回国民文化祭奈良県実行委員会設立総会・第1回総会
8月24日	国民文化祭実行委員会
10月5日	第32回国民文化祭奈良県実行委員会第2回総会 第17回全国障害者芸術・文化祭実行委員会設立総会・第1回総会
11月27日	市町村事業説明会
2月29日	市町村事業説明会
3月10日	国民文化祭連絡会議
3月24日	第32回国民文化祭奈良県実行委員会第3回総会 第17回全国障害者芸術・文化祭実行委員会第2回総会
2016年度	
4月19日	500日前キックオフイベント開催（奈良県庁本庁舎正面玄関エントランス） ・カウントダウンボードの除幕 ・ロゴマークのお披露目
5月20日	国民文化祭事業計画説明会、国民文化祭連絡会議
6月21・22日	イベント「東大寺に音楽の源流を探る」開催（東大寺総合文化センター）
6月24・27・28日	市町村事業説明会
7月1日	イベント及び応援事業を募集開始
8月2日	第32回国民文化祭奈良県実行委員会第4回総会 第17回全国障害者芸術・文化祭実行委員会第3回総会
8月17日	国民文化祭実行委員会

年月日	内容
9月1日	奈良県大芸術祭をイベントとして実施（～11月30日）
9月3日	1年前イベント開催（奈良県文化会館） ・イメージソング発表
11月26日	イベント「まほろば あいのわ コンサート」開催（橿原文化会館） ・「国文祭・障文祭なら2017」PR隊のお披露目
12月1日	公式ホームページ開設
12月3日	第31回国民文化祭・あいち2016フィナーレで大会旗引継、PR
12月11日	第16回全国障害者芸術・文化祭あいち大会フィナーレでPR
12月16日	第32回国民文化祭奈良県実行委員会第5回総会 第17回全国障害者芸術・文化祭実行委員会第4回総会
12月22日	イベント「鑑真精神と日中文化交流シンポジウム」の開催（なら100年会館）
1月10日	国民文化祭旗の市町村リレー展示（～8月25日）
1月18日	国民文化祭連絡会議
2月4日	イベント「奈良県障害者芸術祭"HAPPY SPOT NARA 2016-2017"」及び「さわって楽しむ体感展示」開催（～2月12日）（奈良県文化会館ほか）
2月7・9・15日	市町村事業説明会
2月13日	200日前（首都圏プロモーション）イベント（東京カルチャーカルチャー、渋谷駅八チ公像前広場） ・プレス向けイベントを開催
2月22日	第32回国民文化祭奈良県実行委員会第6回総会 第17回全国障害者芸術・文化祭実行委員会第5回総会
3月22日	ブレガイドブック発行
2017年度	
4月3日	第32回国民文化祭の奈良県開催決定 宿泊施設等の斡旋、観光情報の提供等を行うトラベルセンター開設
4月21日	宿泊施設向け「あいサポーター研修」
4月25・26日	障害関係施設・事業所向け説明会
4月27日	応援サポーターの募集開始
5月23日	国民文化祭事業計画説明会、国民文化祭連絡会議
5月28日	100日前イベント開催（なら100年会館） ・県内の文化・芸術団体等が本番に先駆け、歌や伝統芸能などを披露
6月8日	オープニング「開会式」一般入場者募集開始（～7月14日）
6月30日	公式ガイドブック発行
7月4日	第32回国民文化祭奈良県実行委員会第7回総会 第17回全国障害者芸術・文化祭実行委員会第6回総会
7月10日	国民文化祭実行委員会
8月9日	市町村事業説明会

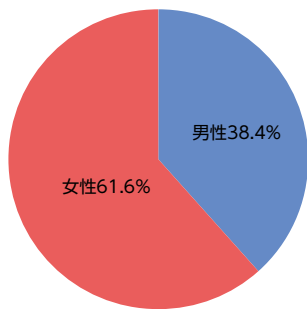
# アンケート

「第32回国民文化祭・なら2017」「第17回全国障害者芸術・文化祭なら大会」の主催事業（104事業）への来場者及び出演団体を対象に、来場・出演の感想や地域の文化（又は奈良の文化）の向上発展に必要なことなどに関して、アンケートを実施しました。

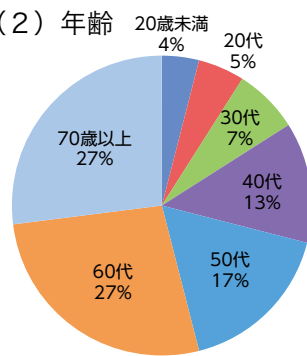
項目	来場者アンケート	出演団体アンケート
調査方法	会場での配布・回収	主催者を通じて配布・回収
回収結果	有効回答件数 5,832 件	有効回答数 279 件
調査項目	①属性（性別、年齢、居住地、宿泊） ②情報入手手段 ③来場事業の感想 ④地域の文化（又は奈良の文化）の向上発展に必要なこと ⑤国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭で観覧した事業（又は観覧する予定）数	①団体を構成する年齢層 ②出演理由 ③出演事業の感想 ④地域の文化（又は奈良の文化）の向上発展に必要なこと

## ■来場者アンケートの主な結果

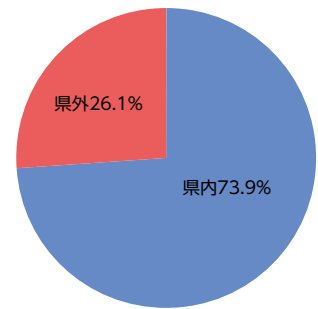
(1) 性別



(2) 年齢

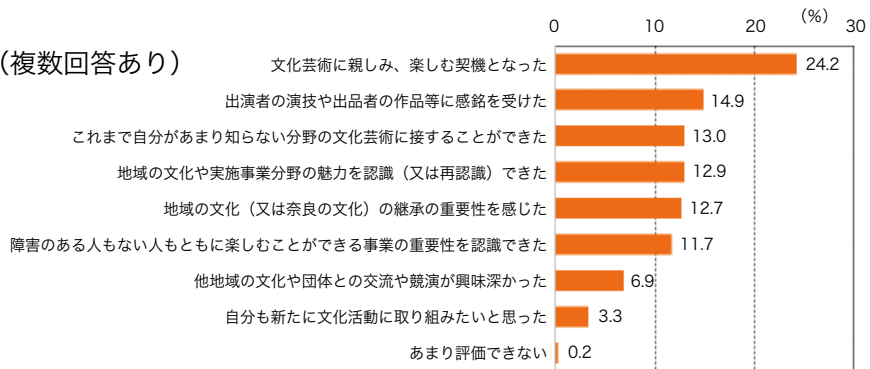


(3) 居住地



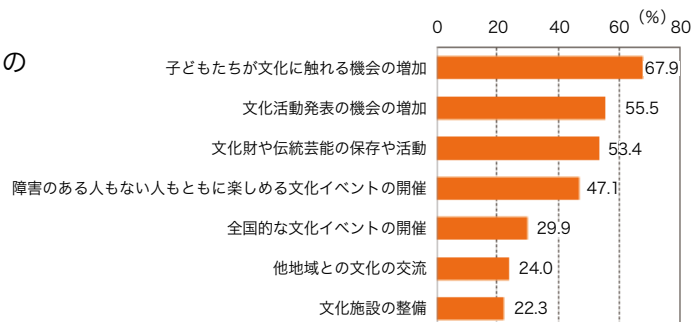
(4) 来場した事業の感想（複数回答あり）

【回答数 5,832 件】



(5) 地域の文化（又は奈良の文化）の向上発展に必要なこと

【回答数 5,832 件】



# 事業一覧

## 総合フェスティバル

- ★1 オープニング「開会式」
- ★2 フィナーレ「大和のまつり」
- ★3 フィナーレ「閉会式」

## シンポジウム事業

- A フォーラム・NARA 第1回「日本文化の源流を探る」
- B フォーラム・NARA 第2回「文化の今を楽しむ」
- C フォーラム・NARA 第3回「障害のある人となない人の絆を強く」
- D フォーラム・NARA 第4回「文化芸術立国の礎を築く」
- E 農村文化の魅力を未来へ伝えるシンポジウム
- F 食文化シンポジウム ～はじまりの奈良～
- G 日本アートマネジメント学会全国大会

## 国際交流事業

- H NARA・国際交流フェスティバル/ワールドフェスティバル天理 2017
- I グローバル観光セミナー

## 障害者交流事業

- 01 ビッグ幡 in 東大寺
- 02 バリアフリー映画祭
- 03 モノが物語る意匠(デザイン)の文化史
- 04 体感する奈良!“心”感覚展
- 05 共創の音楽劇「鳥の宗教」
- 06 プライベート美術館
- 07 「障害×アート」芸術の新しい可能性を探るシンポジウム  
ものづくりには夢がある～障害のある人とともにつくる未来～
- 08 車いすダンスパフォーマンス～あふれる躍動感!魅惑のエンターテインメント～
- 09 東アジア障害者アート展「イメージとスピリチュアリティ:表現に宿る霊性」
- 10 県下一品!アートな、福祉。
- 11 HAPPY SPOT FUTURE
- 12 オープンアートワークショップ・なら報告展
- 13 手話パフォーマンスステージ～表現はコトバを超える～
- 14 まほろば あいのわ コンサート
- 15 全国障害者作品展・奈良県障害者作品展
- 16 ④特別支援学校と病院を結ぶ!奈良県立医科大学附属病院アート展  
⑤キラリと輝く!特別支援学校アート展 2017
- 17 全国連携コーディネート事業

## 分野別フェスティバル

### 音楽

- 01 響け!イングリッシュハンドベル「王寺ハンドベル・フェスタ!」
- 02 たるまるカフェ「森のコンサート」～樽丸トークの会と森の仲間たち～
- 03 ゴスペルの祭典 in なら
- 04 風音祭
- 05 ハーモニカ祭り
- 06 橿原神宮吹奏楽大合奏大会
- 07 マーチングバンドの祭典
- 08 邦楽の祭典
- 09 吹奏楽の祭典
- 10 ママさんプラス・フェスティバル全国大会
- 11 合唱の祭典
- 12 ステップアップピアノコンサート～アニメ×ゲーム×ボカロ祭り!～
- 13 みんなでDUO♪DUO♪
- 14 音楽フェスティバル in 天理
- 15 ふれあいトロンボーンコンサート
- 16 大正琴の祭典

### 舞踊

- 17 香芝よさこい祭 奈良大会
- 18 天理パフォーマンスフェスティバル 2017

## 美術

- 19 アートと芸能の里室生 大芸術祭
- 20 パラアート展
- 21 十津川村フォトコンテスト作品展
- 22 のせ川フォトコンテスト
- 23 山の辺点描
- 24 葛城発信アート FAIR 2017
- 25 天川村写真展覧会
- 26 「かわいい」ようかいあーとふえす

## 生活文化

- 27 お茶の奈良「茶良」2017
- 28 将棋フェスティバル
- 29 世界に魅せる匠の技と心～奈良と飛騨高山の極人～
- 30 きものの祭典
- 31 大淀町が生んだ偉人、花岡大学
- 32 小倉百人一首競技かるた全国大会
- 33 なら・いけばなフェスティバル
- 34 お香の祭典
- 35 宇陀市葉草文化祭
- 36 世界ハンディキャップ IGO 選手権
- 37 なら IGO コンGRES

## 文芸

- 38 連句の祭典
- 39 桜井市子ども短歌大会
- 40 VOICE OF TAKERU (ボイス オブ タケル)
- 41 深吉野全国俳句大会
- 42 聖徳太子と愛犬雪丸のものがたり
- 43 日本のはじまり橿原市へ、いざ川柳の祭典
- 44 現代詩の祭典

## 伝統文化

- 45 能楽座大淀町公演「冥府行～ネキア～」
- 46 芸能発祥の地 桜井
- 47 相撲甚句の祭典
- 48 広陵町太鼓の響演～心に響け!和太鼓夢のコラボレーション～
- 49 能楽金剛流宗家斑鳩公演
- 50 人形浄瑠璃文楽「壺坂観音霊験記」
- 51 相撲甚句の集い～葛城場所～
- 52 かわにし Art Festival 結～結崎能・かわにし Art 展～
- 53 田原本の能
- 54 ピアノと能の響演
- 55 太鼓の祭典
- 56 曾爾の獅子舞～300年続く伝統芸能～
- 57 日本舞踊の祭典
- 58 歴史と文化の集い in 山添村

## 歴史文化

- 59 南朝・天誅組ゆかりの地 歴史とロマンが薫る文化の宴
- 60 世界遺産「大峯奥駈道」の文化と歴史を探る
- 61 ふるさと上牧の歴史遺産～上牧銅鐸と上牧久渡古墳群～
- 62 日本遺産「前鬼の集落と役行者」
- 63 企画展「弥生時代の住まいと田んぼ」
- 64 へぐり山城フォーラム
- 65 御杖村伊勢本街道ウォーク
- 66 天誅組講演会 in 下市町
- 67 吉野歴史悲話ヒストリア 南朝哀史～後醍醐天皇物語～

## 文化一般

- 68 秘境に鼓舞する文化の風
- 69 明日香の祭りをみんなで創ろう～古都飛鳥文化祭 2017～
- 70 夢のふれあいステージと芸能文化のつどい
- 71 食と芸術文化のつどい
- 72 五條市文化フェスティバル 2017
- 73 みんなでつくる安堵町文化芸術祭
- 74 広陵町みんなの文化フェスティバル～文化を体験!実感!感動!の3日間～
- 75 吉野川源流の名瀑一明神滝にいのちの源流を訪ねるガイドツアー

